JAPAN THE WORLD'S LEADING DESIGNA LIFESTYLE MAGAZINE NWW.elle.co.jp/decor/

インテリアを巡る旅

TRAVEL & INTERIOR

ホムパ男の デザインアイテム 灯りと香りで心地よく サステナブル現在形

No.158 DECEMBER 2018 エル・デコ 3

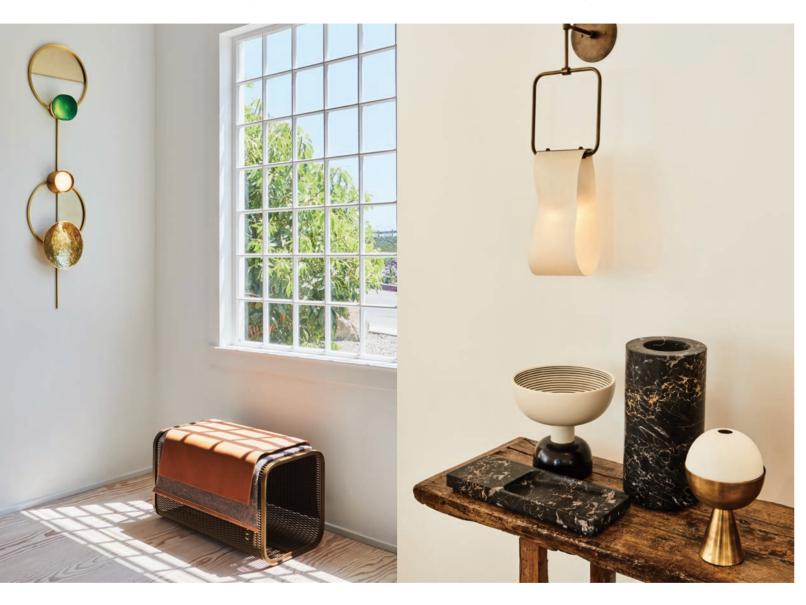
背中で光を感じる、静かな時間

さんさんと輝く太陽の光を取り入れる窓のそばに小さな椅子を置き、背中で太陽のぬくもりを感じながらゆったりとした時を過ごすぜいたくは、何物にも代えがたい。サマーランドのゲストハウスでは、イタリアのメーカー、オスカーマスチェラのベンチ「カバリト・ブランコ・ビッコロ」を使用している。

2

アートを感じさせるコーナーづくり

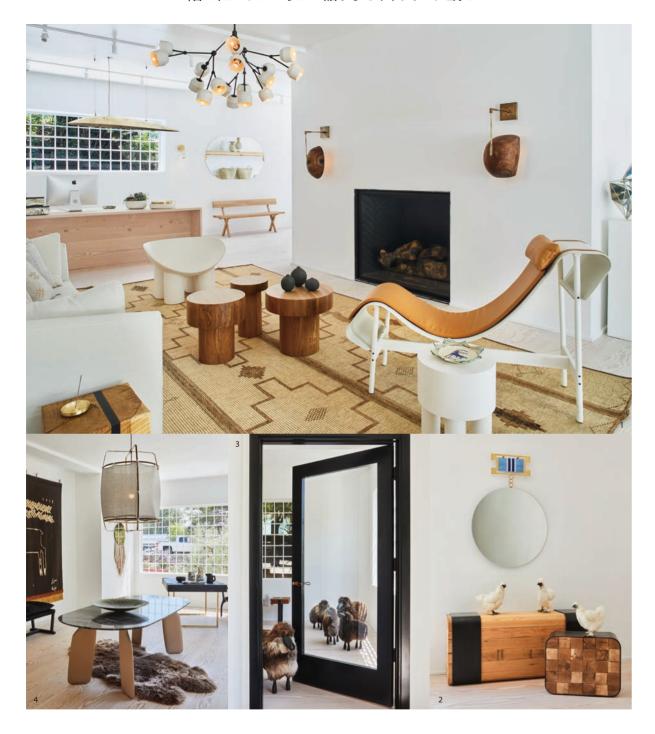
何かと殺風景になりがちな部屋の一角や壁際には、ベンチやコンソールなどを置いて、お気に入りのアイテムで印象づける。この部屋ではエットレ・ソットサスがイタリアのビトッシから発表した「ダブル・ボウル」とニューヨークのマテリアの照明「ループ・スコンス」を組み合わせている。



豊かな環境と呼応する、厳選されたインテリア



1階は、ヒントがいっぱい詰まったギャラリーショップ





Scotti Sitz& John Davidson スコッティ・シッツ& ジョン・デヴィッドソン

ファッション界で活躍したスコッティ・シッツが、2012年にロサンゼルスにショップ「ガルデ」をオープン。現在はパートナーのジョン・デヴィッドソンと共にショップ2軒とホテルを運営。

新鋭のデザイナーの活動に目を光らせているというオーナーは「ガルド・ハウス」の一階でショップ「ガルド」の2号店を運営。ショップのために仕入れたアイテムを上階の客室にも反映させるため、半年ごとにインテリアが入れ替わっているという。1オーガニックなフォルムとムク材と真ちゅう、そしてホワイトを基調としたセレクションが広々とした空間にゆったりと展示されている。23ショップの至るところに動物のオブジェが置かれており、気分を和ませてくれる。写真右の木のボックスは、ロサンゼルス在住のアーティスト、アザディ・シュラドフスキーの作品。4特的な脚の形をしたテーブルは、ドイツのブランド、ダンテ・グッズ&バッズの「バヴァレスク・オーバル・テーブル」。大胆な形のなかに、繊細で心温まる素材の魅力をうまく残している作品が多く見られる。

